

第4回 海軍道路の桜並木に関する懇談会 議事要旨	
日 時	令和3年12月20日（月）16時00分～18時00分
開催場所	中屋敷地区センター 小・中会議室
出席者	参加者：12名 事務局：都市整備局 上瀬谷整備推進課
議 題	1 前回までの懇談会での主な意見 2 A,B区間の樹種（案）について 3 C区間の考え方（案）について 4 意見交換
概 要	<p>議事の1から3を事務局から説明した後、意見交換をおこなった。</p> <p>（主な発言要旨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○樹種の選定理由に「成長スピードが遅い」という理由が挙げられているが、鑑賞する側としては少しでも早く、成長した桜を見たいため、むしろ早く成長してくれた方が良い。成長スピードではなく、最終的な樹高が重要なのでは。 ○A,B区間の樹種はソメイヨシノにこだわらず、見栄えが良い樹種がいいと思う。C区間に関して、以前、海軍道路の環境を守る活動をしていた団体の代表も桜にこだわらないと言っていた。C区間はハナミズキなどで良いのではないかと。 ○横浜市の維持管理水準を満たしている樹種を植栽すべき。 ○街路樹に桜は適さないと考えているが、桜とする場合、A,B区間の樹種としてコシノヒガンを選んだことは賢明。C区間に関して、市だけが桜に固執しており、地域住民は桜にこだわっていない。ハナミズキあたりが適当ではないかと。 ○街路樹は欲しいが、桜である必要はないと思う。日常生活の視点で考えると桜にこだわらなくても良い。 ○将来の環状4号線が、今の十日市場周辺のように道路拡幅されるのであれば、桜でも良いのではないかと考える。 ○ヨウコウは枝が広がりにくいいため視界を遮らないし、すでに海軍道路に植わっている。また、十日市場周辺（環状4号線）のソメイヨシノもヨウコウに植え替えていることなども踏まえると、ヨウコウを植えてほしい。 ○C区間は拡幅しないのであれば、歩道の狭い西側には桜を植えない方が良い。また沿道住民の要望で切った桜もあると思うので、沿道住民の意見も聞いた方が良い。 ○成長スピードは品種の問題ではなく、植える場所の地力の問題だと思う。 ○A,B区間は桜が良いと思う。C区間は沿道住民にお任せしたい。 ○A,B区間の桜は良いと思うが、C区間の樹種はこれまでの意見から考えると近隣住民が決めることが重要。また、今の桜並木のレガシーを残すことも大事。 ○国際園芸博覧会開催期間の半年間だけでなく、今後、何十年と多くの人を迎えることを考えると、海軍道路の街路樹の役割は大きい。A,B区間は桜にしてもらえると嬉しい。C区間の樹種に関しては、もう少し丁寧に沿道住民の意見を聞いてほしい。

資 料	第4回 海軍道路の桜並木に関する懇談会 次第 資料1：今までの懇談会での主な意見 資料2：A,B区間の樹種（案）について 資料3：C区間の考え方（案）について
-----	------------------------------------------------------------------------------------------